

令和6年能登半島地震に係る県民アンケート調査

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、県内で観測史上最大の震度5強を観測し、津波警報が発表されるなど、これまでに経験したことのない大規模な災害となりました。

県では、県民の皆さまの地震発生時の避難行動や防災意識の変化などを把握するアンケートを実施し、災害対応の検証に活かしたいと考えています。県民の皆さまにおかれましても、このアンケート調査により、発災当日のご自身の行動を振り返り、いざという時の避難行動について改めて考えるきっかけになりますと幸いです。

ご協力よろしくお願いたします。

《アンケートを答える前に》

- ・皆さまそれぞれの避難行動等によって、回答不要な設問もございます。調査票の案内にしたがって、必要な設問のみにお答えください。
- ・以下の2種類の回答方法からいずれか一つを選んでお答えください。

①調査票の郵送によりお答えいただく方

⇒次ページよりお答えください。

- ・調査票に直接ボールペン又はマジックでご記入ください。
- ・番号を選択して回答する場合は該当する番号に○をつけてください。
- ・回答が終わりましたら同梱の返信用封筒に入れて、ご投函ください。(切手は不要です。)

②インターネットによりお答えいただく方

⇒下記QRコードもしくは下記サイト URL よりお答えください。



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

(サイト URL)

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=4HUhPGC8>

- ・利用者IDを必ずご入力ください。
- ・利用者IDは右上記載の4桁の番号です。

令和6年7月21日(日)までにご回答ください。

(該当する番号に○をつけてください。)

問1 令和6年能登半島地震が発生したとき(令和6年1月1日時点)のお住まいの市町村をお答えください。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 富山市 | 2. 高岡市 | 3. 魚津市 | 4. 氷見市 |
| 5. 滑川市 | 6. 黒部市 | 7. 砺波市 | 8. 小矢部市 |
| 9. 南砺市 | 10. 射水市 | 11. 舟橋村 | 12. 上市町 |
| 13. 立山町 | 14. 入善町 | 15. 朝日町 | 16. 県外 |

問2 令和6年能登半島地震が発生したとき(令和6年1月1日時点)の年齢をお答えください。

- | | | | |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 |
| 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代以上 | 8. 無回答 |

問3 性別をお答えください。

- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 無回答 |
|-------|-------|--------|--------|

1-1. 令和6年能登半島地震発生時の状況について

令和6年能登半島地震が発生したとき(令和6年1月1日16時10分)の状況について、お答えください。

問4 あなたはどの市町村にいましたか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 富山市 | 2. 高岡市 | 3. 魚津市 | 4. 氷見市 |
| 5. 滑川市 | 6. 黒部市 | 7. 砺波市 | 8. 小矢部市 |
| 9. 南砺市 | 10. 射水市 | 11. 舟橋村 | 12. 上市町 |
| 13. 立山町 | 14. 入善町 | 15. 朝日町 | 16. 県外 |

【→「16. 県外」と答えた方は問28-1へ】

地震発生当時、県内にいた方全員(問4で「16. 県外」以外を答えた方)に伺います。

問5 あなたがいた場所はどこですか。

- | | | |
|----------------|------------------------|-------|
| 1. 自宅 | 2. 職場 | 3. 学校 |
| 4. 商業施設・公共施設 | 5. 親戚・知人の家 | 6. 神社 |
| 7. 移動中(徒歩、自転車) | 8. 移動中(自動車、バス、電車、バイク等) | |
| 9. 覚えていない | 10. その他() | |

問6 あなたは誰と一緒にいましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

- | | | | |
|------------|-----------|------------------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 親 | 3. 子ども | 4. 孫 |
| 5. 祖父母 | 6. 兄弟・姉妹 | 7. 親戚 | 8. 友人・知人 |
| 9. 同僚・顧客 | 10. 一人だった | 11. 覚えていない・分からない | |
| 12. その他() | | | |

問7 あなたは揺れている間、命を守る行動（机の下に身を隠す、ブロック塀から離れる等）を取ることができましたか。また、どのような行動を取ればよいか知っていましたか。

1. 知っていたし、実際に行動できた
2. 知っていたが、動けなかった
3. 何をしたらいいかわからないままに、行動した
4. 何をしたらいいかわからず、動けなかった

問8 あなたは揺れがおさまった後に、まず何をしましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. すぐに避難を始めた
2. いつでも避難できるよう準備を始めた
3. 家族や親戚の安否確認をした
4. 家族で相談した
5. テレビやラジオをつけた
6. スマートフォンや携帯電話などで情報を調べた
7. ハザードマップを確認した
8. 外に出て周りの様子をみた
9. 近所の人（周りの人）に声かけや相談をした
10. 救急車を呼んだ
11. 特に何もしなかった
12. その他（)

問9 あなたがいた場所は、津波ハザードマップ（※）で浸水が想定される区域や避難が必要な地域に含まれていましたか。

1. 含まれていた
2. 含まれていなかった
3. 分からない

（※）津波による被害を予測し、その被害範囲を地図化したもの。各市町村で、ご家庭への配布やホームページの掲載を行っています。

問10-1 あなたがいた場所に津波がくると思いましたか。

- | | | |
|--------------------|---|---------------------|
| 1. 津波は必ずくると思った | } | 1、2 → <u>問10-2へ</u> |
| 2. 津波がくるかもしれないと思った | | |
| 3. 津波は多分こないと思った | } | 3～5 → <u>問11へ</u> |
| 4. 津波はくるわけがないと思った | | |
| 5. 津波について考えもしなかった | | |

問10-1で「1. 津波は必ずくると思った」「2. 津波がくるかもしれないと思った」と回答した方に伺います。

問10-2 なぜそのように思いましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 津波ハザードマップで浸水が想定される区域や避難が必要な地域に含まれていたから
2. 津波ハザードマップで浸水が想定される区域や避難が必要な地域には含まれていなかったが、大きな揺れだったから
3. 津波ハザードマップでの想定は知らなかった（分からなかった）が、大きな揺れだったから
4. 津波の高さが最大で3mと報道されていたから
5. 地域で繰り返し避難が呼びかけられていたから
6. 東日本大震災の津波の映像が頭をよぎったから
7. その他（)

地震発生当時、県内にいた方全員（問4で「16. 県外」以外を答えた方）に伺います。

問11 あなたは地震や津波に関する情報をどのように入手しましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. テレビ
2. ラジオ
3. 気象庁等のホームページ
4. SNS（県・市公式LINE、X（旧ツイッター）等）
5. 緊急地震速報
6. 防災行政無線
7. 消防車や広報車
8. 家族や知人、近隣住民
9. 自治会や消防、警察
10. 施設等の館内放送
11. その他（)

1-2. 令和6年能登半島地震発生時の避難行動について

問12 あなたがいた場所からどこかに避難しましたか。

1. 他の場所に避難した
 2. 他の場所には避難しなかったが、
自宅や職場などの建物内で避難行動をとった（上階に避難した等）
 3. 自宅（実家）に戻った → [問21へ](#)
 4. 避難しなかった（できなかった） → [問22へ](#)
- 1、2
→ [問13へ](#)

問12で「1. 他の場所に避難した」「2. 他の場所には避難しなかったが、自宅や職場などの建物内で避難行動をとった（上階に避難した等）」と回答した方に伺います。

問13 あなたが避難しはじめたのは地震発生（1月1日16時10分）からどれくらい経ってからですか。（複数回避難している場合は、最初の避難について）

1. 5分以内
2. 5～10分以内
3. 10～20分以内
4. 20～30分以内
5. 30分～1時間以内
6. 1～2時間以内
7. 2時間後以降
8. 覚えていない・分からない

問 14 あなたはなぜ避難しましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 津波警報が出たから（津波がくると思ったから）
2. 余震が怖かったから
3. 自分がいた場所に被害が出て、その場に留まるのが危険だったから
4. 家族や近所の人（周りの人）に促されたから
5. 消防団員に促されたから
6. テレビやラジオで繰り返し避難が呼びかけられていたから
7. 自宅で夜を過ごすのが怖かったから
8. 夜間に避難するような事態を避けたかったから
9. 周りが避難していたから
10. 防災訓練で避難の練習をしていたから
11. 災害がおきれば、いつでも避難すべきと考えていたから
12. 水道等のライフラインが途絶したから
13. その他（)

問 15 あなたが避難を終えたきっかけは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 津波警報が解除されたから
2. 津波注意報が解除されたから
3. 自分のいる場所にはもう津波がこないだろうと考えたから
4. 揺れがもうなさそうだったから
5. 周りの人が帰り始めたから
6. 夜間を凌げたから
7. 避難所が閉鎖されるから
8. 避難所で過ごすことに耐えられなくなったから
9. 旅館やホテルに避難できることが決まったから
10. 親戚や知人の家に避難できることが決まったから
11. 住宅の応急修理ができたから（目途が立ったから）
12. 水道等のライフラインが復旧したから
13. その他（)

〔 → 問 12 で「1. 他の場所に避難した」と回答した方は、問 16-1 へ
問 12 で「2. 他の場所には避難しなかったが、自宅や職場などの建物内で避難行動をとった
(上階に避難した等)」と回答した方は、問 28-1 へ 〕

問 12 で「1. 他の場所に避難した」と回答した方に伺います。

問 16-1 あなたはどのように避難しましたか。

1. 徒歩 → 問 16-2 へ
2. 車 → 問 16-3 へ
3. 自転車
4. その他（) 3、4 → 問 17-1 へ

問 16-1 で「1. 徒歩」と回答した方に伺います。

問 16-2 あなたはなぜ徒歩で避難しましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. できるだけ徒歩で避難するように言われているから
2. 車では渋滞すると思ったから
3. 車では通行できない場所を通るから
4. 車を持っていないから、車がない場所にいたから
5. 飲酒等により車で移動できる状態になかったから
6. 確実に安全な場所に避難できると思ったから
7. その他 ()

→ 問 17-1 へ

問 16-1 で「2. 車」と回答した方に伺います。

問 16-3 あなたはなぜ車で避難しましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 車が一番早いと思ったから
2. 外にいるときに津波がきたら危ないと思ったから
3. 病気や身体が不自由で車でないと避難できなかったから (家族含む)
4. 子どもと一緒に避難しやすいから
5. 車でないと遠くに避難できないと考えたから
6. 地震発生当時、車に乗っていたから
7. 荷物を運べると思ったから
8. 万が一の場合に車中泊できると思ったから
9. 津波や家の倒壊から車を守りたかったから
10. 普段の移動が車だから
11. 歩くのが面倒だから
12. その他 ()

再び、問 12 で「1. 他の場所に避難した」と回答した方に伺います。

問 17-1 あなたはどの市町村に避難しましたか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 富山市 | 2. 高岡市 | 3. 魚津市 | 4. 氷見市 |
| 5. 滑川市 | 6. 黒部市 | 7. 砺波市 | 8. 小矢部市 |
| 9. 南砺市 | 10. 射水市 | 11. 舟橋村 | 12. 上市町 |
| 13. 立山町 | 14. 入善町 | 15. 朝日町 | 16. 県外 |

問 18 あなたは避難するときにどのようなことを思いましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 指定された避難所（指定緊急避難場所や指定避難所）に避難しよう
2. 近くの高台や高い建物に避難しよう
3. 遠くてもいいからできるだけ海から離れよう
4. 飲料水・食料を持ち出そう
5. 家の水道やガス、電気を止めてから避難しよう
6. 少しでも早く避難しないと危ない
7. 徒歩では避難が間に合わない
8. 家族や近所の人（周りの人）に避難を呼びかけよう
9. その他（)

問 19 あなたは避難するときに何を持ち出しましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 飲料水
2. 食料
3. スマートフォンや携帯電話
4. 貴重品
5. 毛布
6. 非常用持出袋（携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品など）
7. 何も持ち出していない
8. その他（)

問 20 あなたが避難するときに困ったことは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. どこに避難するべきか分からなかった
2. 避難先まで遠かった
3. 避難先の建物に入れなかった
4. 近くに高台や高い建物がなかった
5. 車が渋滞した
6. 正確な情報をどこで入手すればよいか分からなかった
7. 飲料水・食料、非常用持ち出し袋を持っていなかった
8. 寒かった
9. ペットを連れて行ける場所がなかった
10. その他（)

問 24 あなたが避難所で困ったことは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 1. 狭かった | 2. 寒かった |
| 3. 寝れなかった | 4. 飲料水・食料が足りなかった |
| 5. 毛布等の生活用品が足りなかった | 6. 断水で水が使えなかった |
| 7. 支援に関する情報が得られなかった | 8. トイレが使えなかった |
| 9. トイレが使いにくかった（和式、汚い等） | 10. 感染症対策が十分でなかった |
| 11. プライバシーが守られていなかった | 12. 防犯対策が不安だった |
| 13. ペットの預かり所がなかった | 14. 育児に必要な設備や物資がなかった |
| 15. 女性に配慮した物資が足りなかった | |
| 16. 高齢者、障害のある方などに配慮した物資が足りなかった | |
| 17. 困ったことはない | |
| 18. その他（ | ） |

問 25 あなたは避難所や給水等に関する情報をどのように入手しましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. テレビ
2. ラジオ
3. 新聞
4. 自治体等のホームページ
5. SNS（県・市公式LINE、X（旧ツイッター）等）
6. 防災行政無線
7. 地域の情報誌
8. 家族や知人、近隣住民
9. 自治会や社会福祉協議会
10. 自治体に直接問い合わせた
11. 入手方法が分からなかった
12. その他（

問 26 実際に避難所で過ごしてみて、毛布や飲料水・食料以外にないと困ると思った物資は何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。

- | | | | |
|----------------------|--------------------|--------------|--------------|
| 1. 防寒具 | 2. タオル類 | 3. 下着類 | 4. 段ボールベッド |
| 5. 食器類 | 6. ほ乳びん | 7. 携帯・簡易トイレ | 8. 紙おむつ |
| 9. スキンケア用品 | 10. 生理用品 | 11. 感染症対策グッズ | 12. 携帯電話の充電器 |
| 13. 照明器具 | 14. 冷暖房器具 | 15. 発電機 | 16. 灯油などの燃料 |
| 17. プライバシー保護のためのパネル等 | 18. 情報源（テレビ・ラジオなど） | | |
| 19. 特にない | 20. 分からない | | |
| 21. その他（ | | | ） |

問 27 避難所で過ごした中で「良かったこと」や「課題」があれば教えてください。(自由記述)

良かったこと
課題

1-4. 令和6年能登半島地震により発生した片付けごみについて

全員に伺います。

問 28-1 地震により自宅などに被害が出て、廃棄する必要のあるごみが生じましたか。

- 1. 生じた → [問 28-2 へ](#)
- 2. 生じなかった → [問 29 へ](#)

問 28-1 で「1. 生じた」と回答した方に伺います。

問 28-2 片付けごみの収集方法(出し方)をどのように知りましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

- 1. 市町村や県のホームページ
- 2. 市町村の SNS
- 3. 回覧板
- 4. 掲示板
- 5. 新聞
- 6. テレビ、ラジオ
- 7. 自治会や知り合いに教えてもらった
- 8. 避難所などで教えてもらった
- 9. ボランティアやボランティアセンターから教えてもらった
- 10. 自治体の説明会など
- 11. 自治体に直接問い合わせた
- 12. 知らなかった
- 13. その他 ()

問 28-1 で「1. 生じた」と回答した方のうち、片付けごみの仮置場を設置した、「高岡市」、「氷見市」、「砺波市」、「小矢部市」、「南砺市」、「射水市」、「上市町」にお住まいの方のみに伺います。
該当しない方は、問 29 へ

問 28-3 片付けごみの仮置場を利用するとき、困ったことはありますか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 仮置場の開設が遅かった
2. 仮置場が遠かった
3. 仮置場までの道が混んでいた
4. 仮置場の営業時間が短かった（休日も営業してほしかった）
5. 仮置場の持込み条件が分かりにくかった（持込みを断られた）
6. 仮置場での分別が分からなかった、難しかった
7. 人手や車両が無く、仮置場まで運べなかった
8. 特に困ったことはなかった
9. 仮置場を利用しなかった
10. その他（)

1-5. 令和6年能登半島地震を通じて感じたこと

全員に伺います。

問 29 今回の地震を通じて、あなたが今後取り組む必要があると感じたことは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 自宅などのできる日ごろの備え（飲料水・食料の備蓄、家具の転倒防止など）
2. 災害に関する情報収集（気象情報や防災グッズ、災害時のノウハウなど）
3. ハザードマップの確認
4. 避難先の事前検討や見直し
5. 防災活動（避難訓練や講習会、防災イベント）への参加
6. 自主防災組織や消防団、自治会など、防災活動を実施する組織・グループに参加
7. 地域におけるつながりの強化
8. 防災学習施設などにおいて災害の実体験や避難行動の学習
9. その他（)

問 30 日ごろの防災や災害が発生したときの対応について、行政に期待することがあれば教えてください。（自由記述）

()

問 31 今回の地震における行政の対応で、良かったことがあれば教えてください。(自由記述)

2-1. 災害対策に関する意識について

問 32 あなたは、地震、豪雨、大雪などの大規模災害の発生に関心がありますか。

1. 非常に関心がある
2. 少し関心がある
3. あまり関心がない
4. 全く関心がない

問 33 あなたご自身の防災対策は進んでいると思いますか。

1. じゅうぶん進んでいる
2. どちらかといえば進んでいる
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば進んでいない
5. 進んでいない

問 34 地震や豪雨などによる大規模災害が発生した場合、特に不安や危険に思うことは何ですか。
当てはまるものを3つまで選んでください。

1. 自宅の倒壊や損壊
2. 電気・水道・ガス・通信などのライフラインの停止
3. 家族・親戚・知人の安否やその確認手段
4. 飲料水・食料の確保
5. 避難所での生活
6. 正確な情報の入手
7. 避難経路、避難方法
8. 自宅への津波の到来
9. 交通機関の停止、立ち往生による帰宅困難
10. 特にない
11. その他 ()

問 35 地震発生前に、あなたが災害への備えとして取り組んでいたものは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 飲料水・食料を準備していた
2. 非常持ち出し袋（携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品など）を準備していた
3. 携帯・簡易トイレを準備していた
4. 風呂の水をためおきしていた
5. 貴重品などをすぐ持ち出せるようにしていた
6. 消火器やバケツを準備していた
7. 非常用衣類・毛布などを準備していた
8. 公衆電話を利用するための小銭を準備していた
9. 家を耐震化していた
10. 家具や家電等を固定していた
11. スマホの予備電池を準備していた
12. 避難場所や避難経路を決めていた
13. 家族の安否を確認する方法を決めていた
14. 地域の防災マップやハザードマップを掲示していた
15. 防災訓練に積極的に参加していた
16. 応急手当やAEDの使用方法を確認していた
17. 近所づきあい・親戚づきあいに積極的に取り組んでいた
18. 被害が生じたときに必要な書類等を確認していた
19. 特に準備していたことはない
20. その他（）

問 36 現在、あなたが災害への備えとして取り組んでいるものは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 飲料水・食料を準備している
2. 非常持ち出し袋（携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品など）を準備している
3. 携帯・簡易トイレを準備している
4. 風呂の水をためおきしている
5. 貴重品などをすぐ持ち出せるようにしている
6. 消火器やバケツを準備している
7. 非常用衣類・毛布などを準備している
8. 公衆電話を利用するための小銭を準備している
9. 家を耐震化している
10. 家具や家電等を固定している
11. スマホの予備電池を準備している
12. 避難場所や避難経路を決めている
13. 家族の安否を確認する方法を決めている
14. 地域の防災マップやハザードマップを掲示している
15. 防災訓練に積極的に参加している
16. 応急手当やAEDの使用方法を確認している
17. 近所づきあい・親戚づきあいに積極的に取り組んでいる
18. 被害が生じたときに必要な書類等を確認している
19. 特に準備していることはない
20. その他（）

問 37 あなたの地域（町内・校区など）にとって、防災活動のリーダー的存在は必要だと思いますか。

1. とても必要だと思う
2. どちらかといえば必要だと思う
3. どちらともいえない、判断できない
4. どちらかといえば必要ではない
5. 全く必要ではない

問 38 あなたの地域（町内・校区など）には、防災活動のリーダーにあたるような方がいますか。

1. いるし、そのリーダーと個人的に面識もある
2. いるが、そのリーダーと個人的な面識はない
3. いない
4. いるのか分からない

問 39 あなたの地域（町内・校区など）で防災に対する意識に変化があったと感じますか。

1. 強く意識するようになった
2. 少し意識するようになった
3. 変化はない
4. あまり意識しなくなった
5. まったく意識しなくなった

2-2. 災害時の避難に関する意識について

問 40 あなたは災害のおそれがある時にどのような状況になったら避難しますか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 避難指示が発令されたとき
2. 高齢者等避難が発令されたとき
3. 津波警報が発表されたとき
4. 自分がいた場所に被害が出そうで、その場に留まるのが危険なとき
5. 余震が怖いとき
6. 水道等のライフラインが途絶したとき
7. 気象や河川水位等の情報をもとに自分・家族で判断
8. 近隣の方が避難したとき
9. 自治会長、町内会長からの声かけがあったとき
10. 近隣の方や知り合いからの声かけがあったとき
11. 消防団の声かけがあったとき
12. 自宅で夜を過ごすのが怖いとき
13. 避難しない（自宅がマンションなど高層階であるため）
14. 避難しない（過去に被害がないため）
15. 避難しない（ペットがいるため）
16. 分からない
17. その他（）

問 41 あなたは自宅のある地域のハザードマップ（※）を見たことがありますか。

1. 今回の地震が発生する前から見たことがある
2. 今回の地震が発生した後に初めて見た
3. 見たことがない

（※）自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したもの。各市町村で、ご家庭への配布やホームページの掲載を行っています。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。